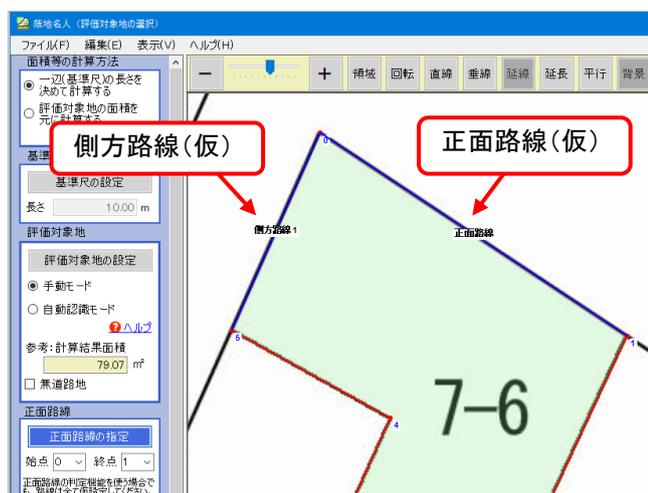


蔭地名入「正面路線の簡易判定」マニュアル

はじめに

「蔭地名入（かげちめいじん）」をご利用いただきありがとうございます。
蔭地名入 Ver7.0からは、「正面路線の簡易判定」ができるようになりました。
このマニュアルでは、使い方とご注意点について解説いたします。

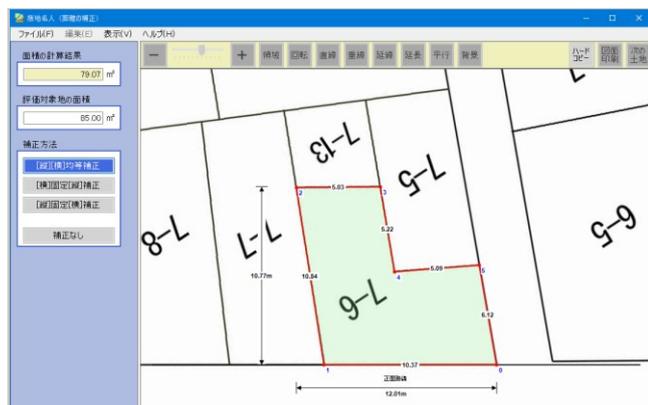
「正面路線の簡易判定」の使い方



1 1/3 画面(評価対象地や路線の設定画面)

正面・側方・二方路線の設定を行います。

「正面路線の簡易判定」機能を使う場合でも、
路線は一旦全て仮設定してください。
(判定時に変更が可能です)



2 2/3 画面(面積・距離の補正画面)

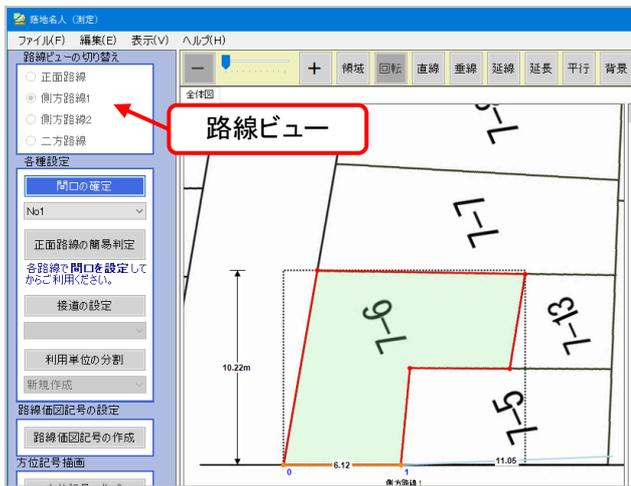
面積・距離の補正を行います。
(通常の操作の流れと同様です)



3 3/3 画面(測定結果の画面)

正面路線の間口を設定します。

- ①「路線ビュー」は正面路線を選びます。
- ② [間口の設定] ボタンを押し、ボタンが青色になっていることを確認します。
- ③ 図面上にマウスで間口を設定します。
間口が直線ではない場合、中間（曲がる部分）に点を複数設定することも可能です。
- ④ [間口の確定] ボタンを押します。
ボタンの色がグレーに変わります。

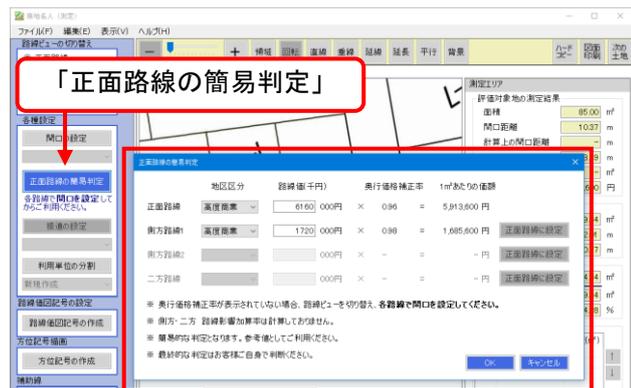


4 側方・二方路線の間口を設定します。

「路線ビュー」で側方・二方路線を選び、正面路線と同様に間口を設定してください。

※接道ではなく間口を設定してください。

※設定した路線全てで間口を設定してください（奥行距離と奥行価格補正率を求めるために必要となります）。



5 [正面路線の簡易判定] ボタンを押し、画面を開きます。

正面路線の簡易判定

	地区区分	路線価(千円)	奥行価格補正率	1㎡あたりの価額	
正面路線	高度商業	6160 000円	× 0.96	= 5,913,600 円	④
側方路線1	高度商業	7000 000円	× 0.98	= 6,860,000 円	正面路線に設定
側方路線2	①	② 000円	× -	= ③ - 円	正面路線に設定
二方路線		000円	× -	= - 円	正面路線に設定

※ 奥行価格補正率が表示されていない場合、路線ビューを切り替え、各路線で間口を設定してください。
 ※ 側方・二方 路線影響加算率は計算しておりません。
 ※ 簡易的な判定となります。参考値としてご利用ください。
 ※ 最終的な判定はお客様ご自身で判断ください。

OK キャンセル

各路線の

- ①地区区分を選択します。
- ②路線価を入力します。
- ③1㎡あたりの価額が自動計算されて比較されます。
正面路線よりも側方・二方路線の方が価額が高い場合、赤字で表示されます。
- ④『正面路線に設定』→『OK』ボタンをクリックすると、選択した路線を正面路線に変更できます。
(選択した路線と正面路線の設定が入れ替わります)

【ご注意点】

- ※路線の設定が入れ替わった結果、側方・二方路線の設定が合わなくなってしまった場合は、1/3画面（評価対象地や路線の設定画面）に戻って路線を再設定してください。
- ※1/3画面で路線を再設定すると、再設定した路線の「間口の設定」「地区区分」「路線価」が一旦リセットされますので、3/3画面で改めて設定してください。